職場における熱中症予防対策の徹底について

厚生労働省では、職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値）を取りまとめたところ、直近5年でみると、本年7月までの休業4日以上死傷者数は2番目の多さとなり、特に7月単月では最多で、昨年を大きく上回る状況となっています。

例年8月は死傷災害の発生件数が最多となっており、向こう1か月の季節予報では平均気温が平年より高い見込みと予想されており、対策に万全を期することが重要です。

つきましては、特に、暑さ指数(WBGT)を把握、活用して、必要に応じて作業の中断等を徹底することや、異常を認めた時は躊躇なく救急隊を要請するなど、状況に応じた熱中症予防対応の実施について、一層の取組みを進めていただけますようご案内いたします。

【参考】

◆職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について（令和3年4月20日付け基発0420第3号）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000633853.pdf>

◆STOP！熱中症 クールワークキャンペーン

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html>

◆環境省：熱中症警戒アラート

<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>